

審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	平成27年度第2回加東市児童館運営委員会
2 開催日時	平成27年11月9日(月) 午後1時30分から午後3時まで
3 開催場所	加東市役所 501会議室
4 議題及び審議の概要	<p>議事</p> <p>(1)「私のまちの児童館」写真コンテストの審査について</p> <p>「私のまちの児童館」写真コンテストの最優秀・優秀受賞者を決定しました。</p> <p>「子育て川柳コンテスト」の最優秀・優秀・佳作受賞者を決定しました。</p> <p>(2)平成27年度事業の進捗状況について</p> <p>資料①から④までに基づき、事務局から説明し、各委員からご意見をいただきました。</p> <p>(3)その他 特になし。</p>
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	加東市福祉部子育て支援課 電話 0795-43-0408
7 その他	出席委員5人 欠席委員なし (加東市児童館運営委員会規則第5条第3項を満たすため 会議成立)

## 会議録

会議の名称	平成27年度第2回加東市児童館運営委員会
開催日時	平成27年11月9日(月) 午後1時30分から午後3時まで
開催場所	加東市役所 501会議室
議長の氏名 (委員長 鈴木正敏)	
出席及び欠席委員の氏名	
【出席委員】5人	
鈴木正敏委員	藤原さおり委員 片岡 愛委員
神戸成企委員	柴崎哲矢委員
説明のため出席した者の職氏名	
無し	
1. 出席した事務局職員の氏名及びその職名	
福祉部長	丸山芳泰
子育て支援課長	山本京子
子育て支援課主査	高田 篤
子育て支援課主事	藤田 研
児童館長	依藤洋子
2. 議題及び会議結果	
議事(1)「私のまちの児童館」写真コンテストの審査について	
	「私のまちの児童館」写真コンテストの最優秀・優秀受賞者を決定しました。 「子育て川柳コンテスト」の最優秀・優秀・佳作受賞者を決定しました。
議事(2)平成27年度事業の進捗状況について	
	資料①から④までに基づき、事務局から説明し、各委員からご意見をいただきました。
議事(3)その他	
	特になし

### 3. 会議の経過

#### 【開会】

- ・挨拶（福祉部長）
- ・資料確認

#### 【議事】

議事（1）「私のまちの児童館」写真コンテストの審査について

「私のまちの児童館」写真コンテストの最優秀賞・優秀賞受賞者を決定しました。  
「子育て川柳コンテスト」の最優秀賞・優秀賞・佳作受賞者を決定しました。

議事（2）平成27年度事業の進捗状況について

事務局から説明後、質疑応答。

（委員）

加東子育てセミナーについて、講演後に質問を受け付けてくれるので、今後もそのような時間をとってくださると助かる。

親子コンサートについて、音楽ホールには未就学児・低学年が入場できないことがあるので、このような本物の音楽に触れる機会があってよいと感じた。

（委員）

イベントの企画がたくさんあることを改めて知って、加東市は恵まれていると思った。

子育て講座・セミナーの中で、来場者が切実な悩みについて、先生に質問しているのを見て、気づかされることが多い。

（委員長）

セミナーの後で、個別に質問できるのが良かったりする。そのつもりで、これからもそのような時間をとってもらいたい。

（事務局）

今年は全体の場でも、4名ほど質問があった。また、終了後にも2名ほど個別に尋ねられていたので、個別の時間も必要と考えている。

全体の場で質問された事も、他の来場者が同じ悩みを持たれていたもので、共有できてよかった。

（委員）

社児童館で昨年に比べて、高校生の利用が増えている。高校生が来やすくなる取り組みがなされていたのか。

親子コンサートが楽しみという保護者の話を聞いた。他でも、このような事業があるのか。

事業実施にあたり、父親が参加しやすいよう配慮されているように感じるが、どうか。

(事務局)

今年4月・5月に高校生が増えた理由は、高校生ボランティアが来てくれていたため、その分が増加したと考えている。年度当初は、高校生が来にくいことも多いが、今回は昨年度から継続して来てくれていた。

親子コンサートの類似事業については、加東文化振興財団がコーディネートして、音楽家を派遣する事業を行っている。また、加東フィルハーモニーオーケストラが、申込に応じて、公民館や小学校で出前演奏会を行っている。申込者の希望に合わせた編成で、曲を演奏してくれる。

父親参加について、土曜日・日曜日に事業を開催しても、仕事などで参加が難しいが、児童館からの声かけだけでなく、妻の声かけが、かなり有効であったかと思う。

(委員)

東条地域の鯉こいランドについて、10月に急激に利用者が減っているが、何か理由があったのか。

(事務局)

東条地域内に新興住宅地の南山地区があるが、そこに住む世帯は早くから子どもを保育所に通わせて、働きにいかれている。そのような理由で、サークルに参加される方が減っているように感じている。

加えて、今年度は職員の異動があり、現在、地域の方との人間関係構築に努めているところである。今後、その成果が出ることを期待している。

(委員)

南山地区の若い家族は、2人目・3人目の出産時期の方が多く、0歳から保育所に預けている人もいると聞く。そういう時期にあり、児童館の利用者が減ってきているのではないかと思う。

(委員)

祖父母と同居していない世帯が、2人目・3人目の子どもを持たれているからこそ、児童館にお越し願うというのも大事だろう。不安や心配もお持ちであるかと思う。土曜日・日曜日に来ていただけるよう、事業の周知を行う必要があると思う。

(委員長)

新しい地区は、特に関係性を作るのが大変だと思う。児童館に来やすくなるよう、配慮してもらいたい。

東条地域に新しい施設が建つが、人的・ソフトの面も充実させていってほしい。

議事(3) その他

特になし

【次回の運営委員会】

平成28年2月3日（水）13時30分から開催することに決定しました。

【閉会】

- ・あいさつ（子育て支援課長）

4. 配付資料

資料①-1…児童館来館者数（平成22～27年度）

資料①-2…児童館来館者数（前年度との比較）

資料①-3…児童館来館者の内訳

資料②…「かとう子育てねっと」運営状況

資料③…自動販売機販売手数料収入

資料④…平成27年度児童館主要事業等スケジュール

平成27年12月 / 日

委員長

鈴木正敏 